

Maho Teraguchi



家の中でじーっと構たわっていることが多くなったジュリエット



「13歳? 5、6歳にしか見えな  
い!」とよく言われ、有頂天になっ  
ている(?)ジュリエットですが、  
ここ1年ほど、妙な行動をするよう  
になりました。ふと気がつく、部  
屋の隅でじっと佇み、どうやら自分  
の世界に入り込んでいる様子。私が  
声をかけると「はっ」と正気に戻る  
ものの、また隅でほーっとするの繰  
り返し。そっかと思えば、何を探す  
ともなく家の中をうろつく歩き回り、  
その足音がカチカチと家中に響き渡  
ります。椅子やテーブルの下など狭  
いところにもぐり込みたがり、そう  
した障害物の間をくぐり抜けて脱出  
しようとはしますが、もう機敏ではな  
いので上手く出られない。困っても  
がいた挙げ句、助けを求めます。

そうした行動に気づいたのは昨年  
の始めで、それから

## 老犬ジュリエットの珍行動

寺口麻穂

# ドギー パラダイス!

犬と人間の快適な生活

第8回

## 老犬との生活

急激に症状が進んでいます。高齢犬  
を飼う先輩の話や書物、インターネ  
ットでのリサーチから、そうした行  
動の全てが、高齢犬の痴呆症の典型  
的な症状だと学びました。家中を放  
心状態で歩き回る行動は、「無目的徘徊  
」と呼ばれ、老犬痴呆の特徴なのだ  
そうです。狭いスペースに顔や身体  
をつっこみたがるのも同じです。そ  
して、高齢になると後ろに下がる  
「後退行動」を忘れてしまうので、脱  
出できずパニックになるのです。

## 老いのサインと 飼い主の務め

犬種や身体の大きさなどにもより  
ますが、犬の老化は大体7歳前後か  
ら始まります。飼い主が一番最初に  
気付くのは、顔に出てくる白髪でし  
ょう。濃い色の毛の部分が白っぽく  
なるのですが、ジュリエットの場合  
は、まっけまで真っ白になっていま  
す。これまでひよひよと飛び乗って  
いたところの上れなくなる、あるいは  
反応が鈍くなるなど、今までと  
違う行動やしぐさを取り始めたら、  
老化の始まりだと考えて良いでし  
ょう。

2年ほど前のある夜、仕事から  
戻ったら、ジュリエットがベッド  
の上でぶるぶる震えていました。  
留守中にベッドから落ちて背骨  
でも傷めたか? と心配しまし  
た。翌日獣医に行くと、老犬  
のArthritis(関節炎)と判明。痛  
みを和らげるための薬やサプ  
リを処方されたのですが、「あ

まり薬に頼るのは良くないのでは」  
と考えていたところ、南米のユカと  
いう手が関節炎に良いと聞いたので、  
ゆでたユカを日々の食事に交せて食  
べさせています。

数年前までは、こちらが汗だくに  
なるほどの速度と、力強い足取りで  
闊歩していたお散歩も、今はその10  
分の1ほどの距離をとぼとぼと歩き  
ます。家の中でも、ベッドの横には  
3段の犬用ステップを設置。夜、一  
緒に寝ている間にベッドから落ちる  
ことも多くなり、ベッド周りはクツ  
ションになるもので困って……と、  
最近の私は、すっかり「老犬介護人  
」になっていきます。

幸いジュリエットの場合は、高齢  
による内臓疾患や、目や耳の病気の  
兆候は見せていません。白内障や歯  
の病気、腎臓疾患による頻尿、糖尿  
病などは高齢に伴う代表的な問題で  
す。犬は基本的に我慢強い動物で、  
かなり重症になるまで悲鳴をあげな  
いので、老犬の飼い主は日頃から細  
やかに観察し、愛犬の鳴き声に耳を  
傾け、変化に気付いたら、早めに適切  
な処置をする必要があります。犬も  
自身の老いに驚き、不安を覚えてい  
ると思います。一番の薬は飼い主の  
愛情とサポート。日々のマツサージ  
やハグ、会話を怠らないでください。

私にとってジュリエットは、何も  
かもを一緒にくぐり抜けてきた「運  
命共同体」。そのパートナーの余生が  
楽しく、幸せで、そして目的のある  
毎日にしてあげることが、私の  
務めだと思っています。

次回は、私自身も客観的になつて  
考えるべき「ペット・ロス(愛する  
ペットの死)」について、取り上げま  
す。これは「お楽しみに!」とは言  
えませんが、またお会いしましょう。

### てらくちまほ

在米22年。かつては人間の  
専門家を目指し文化人  
類学を専攻。2001年から  
キャリアを変え、子供の  
頃からの夢であった「犬  
の専門家」に転身。地元  
のアニマル・シェルター  
でアダプション・カウン  
セリングやトレーニング



に関わると共に、個人ではDoggie Project  
(www.doggieproject.com) というビジネスを  
設立。犬のトレーニングや問題行動解決サー  
ビスを提供しつつ、13歳になるピットブル、ジュ  
リエットとニュージャーシーで楽しく生活  
中。ご意見・ご感想は: info@doggieproject.com